

令和3年3月5日

保護者の皆様

富田林市立第二中学校
校長 加藤 靖

令和2年度 学校教育自己診断の結果について

早春の候、保護者の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校教育へのご支援・ご協力を賜りお礼申し上げます。

さて、先日の学校教育自己診断アンケートの実施にご協力いただきありがとうございました。本校教育活動の充実に関して多くの示唆をいただきました。

つきましては、アンケートの結果をお知らせいたしますので、ご一読いただきますようお願いいたします。

教育目標「子どもたちに生きる力を育み、地域の期待に応える教育を創造する」の下、「学校は学びの場・生きる力を育む場・安全で楽しい場でなければならない」という共通認識を持ち

- ①基本的なマナーやルールの徹底による規律・規範の確立
- ②基礎・基本的学力の定着による学力の向上
- ③道徳教育の充実による豊かな人間性の育成
- ④家庭と連携した取組みによる生活・学習習慣の確立

の4点を重点目標として教育活動の充実に向けてまいりました。

アンケートの結果、生徒25項目のうち22項目が80%以上の肯定的な意見であり、10%以上の否定的な意見も4項目で、その内20%以上の否定的な意見はありませんでした。また、全25項目のうち12項目で前年度比がプラスとなっていました。保護者アンケートは25項目のうち19項目が80%以上の肯定的な意見であり、30%以上の否定的な意見は2項目でした。21項目で肯定的な意見の前年度比がプラスとなっていました。

※肯定的な意見：「よく・やや当てはまる」、否定的な意見：「あまり・全く当てはまらない」

【生徒アンケートより】

《80%以上の肯定的な意見 22項目のうち主な5項目》

- ⑤先生は、質問について親切に答えてくれる。(95%、前年度比+2ポイント)
- ⑥先生は、授業をわかりやすくするために工夫している。(92%、前年度比+2ポイント)
- ⑬人権の大切さについて学ぶことは、役立っている。(96%、前年度比+2ポイント)
- ⑭学校は、交通規則や不審者対応など、安全対策について適切な指導・対応をしている。(94%、前年度比+4ポイント)
- ⑳生徒は、校内美化を意識し、清掃に取り組んでいる。(91%、前年度比+1ポイント)
- ㉕教育方針が、学校だよりや学級通信などでよくわかる。(91%、前年度比+5ポイント)

《15%以上の否定的な意見 1項目》

- ⑧宿題は、適切な内容や量になっている。(17%、前年度比+1ポイント)

【保護者アンケートより】

《80%以上の肯定的な意見 19項目のうち主な6項目》

- ⑨通知表は、子どもの学力や到達度がわかるように工夫されている。(91%、前年度比+5ポイント)
- ⑫学校は、命を大切に作る心や他人への思いやり、人権を尊重する意識を育てようとしている。(90%、前年度比+21ポイント)
- ⑭学校は、自然災害や火災の際の対処の仕方について適切な指導・対応を行っている。(90%、前年度比+19ポイント)
- ⑳学校は、清掃活動の充実や営繕など学習環境の整備に努めている。(88%、前年度比+14ポイント)
- ㉒学校は、生徒会活動など、生徒の自主性の育成に努めている。(93%、前年度比+11ポイント)
- ㉔ホームページや学校だより、学年通信・学級通信・保健だよりなどで教育方針や学校の様子がよくわかる。(94%、前年度比+10ポイント)

《30%以上の否定的な意見 2項目》

- ④子どもは、授業で分からないことを教師に質問している。(43%、前年度比+6ポイント)
- ⑮子どもは、自分の悩みを学校に相談しやすいと言っている。(49%、前年度比+17ポイント)

生徒アンケートでは昨年度と比較して25項目のうち12項目において、保護者アンケートでは25項目のうち21項目で肯定的な意見がプラスポイントとなり、本校学校教育の効果が生徒の意見に反映されました。

一方で厳しいご意見もいただいています。授業に関する項目(保護者④)と生徒指導に関する項目(保護者⑮)、特に「相談しやすい」という点で、ご指摘いただいております。また、「質問について親切に答えてくれる」(生徒⑤)が95%肯定の評価があります。このことについて、教職員で子どもたちに寄り添うことをベースに、授業においては指導方法の工夫改善・再構築に取り組んで参ります。今後とも本校の教育活動に対するご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。

※裏面には全学年生徒アンケート・全保護者アンケートを載せています。ご覧ください。